

地震避難の鉄則【安全に避難】

■屋外で活動中のとき(西中田小学校庭等)

●一次避難
帽子・ヘルメットを着用し頭を守る。
・プレイ・活動中断
・建物、バックネット、遊具から離れる
※1:毅然たる態度で部員を落ち着かせる
※1:大声かつ冷静に集合させる

●二次避難
揺れが収まったら頭を守りグランド中央に避難
・部員は学年順(通常の整列順)に整列する
・先頭1名・最後尾1名・誘導係1名を擁し駆け足で移動する
※1:大声かつ冷静に誘導する
※2:出欠簿・救急箱・避難用具準備および持参

●点呼
・ケガの有無
・必要であれば応急手当・119番通報
※1:ラジオ・ワンセグTV等で災害状況確認
※1:荷物を取りに危険区域に戻る際は、災害管理者の指示に従う
※2:保護者と連絡を取り部員を引き渡す

■屋内で活動中のとき(西中田小体育館等)

●一次避難
帽子・ヘルメットを着用し頭を守る。
・プレイ・活動中断
・身の安全をはかる
・窓ガラス・天井照明のある場所から離れる
※1:毅然たる態度で部員を落ち着かせる

●二次避難
揺れが収まったら、窓や戸を開け出口を確保し、頭を守りグランド中央に避難
・先頭1名・最後尾1名・誘導係1名を擁し駆け足で移動する
※1:大声かつ冷静に誘導する
※2:出欠簿・救急箱・避難用具準備および持参
※1:グランドにいる指導者および保護者は、避難通路の安全の確認と誘導にあたる

●点呼
・ケガの有無
・必要であれば応急手当・119番通報
※1:ラジオ・ワンセグTV等で災害状況確認
※1:荷物を取りに危険区域に戻る際は、災害管理者の指示に従う
※2:保護者と連絡を取り部員を引き渡す

■西中田小学校以外で活動中のとき

●一次避難
帽子・ヘルメットを着用し頭を守る。
・プレイ・活動中断
・建物、バックネット、遊具から離れる
※1:毅然たる態度で部員を落ち着かせる
※1:大声かつ冷静に集合させる

●二次避難
揺れが収まったら頭を守りグランド中央に避難
・部員は学年順(通常の整列順)に整列する
・先頭1名・最後尾1名・誘導係1名を擁し駆け足で移動する
※1:大声かつ冷静に誘導する
※2:出欠簿・救急箱・避難用具準備および持参

●点呼
・ケガの有無
・必要であれば応急手当・119番通報
※1:ラジオ・ワンセグTV等で災害状況確認
※1:荷物を取りに危険区域に戻る際は、災害管理者の指示に従う
※2:保護者と連絡を取り部員を引き渡す
(基本的に西中田小学校で引き渡し)

■活動再開・中止の判断基準

●再開の場合
(原則として指導者・大会管理者の判断に委ねる)
震度…仙台市内で震度4以下
施設…被害・損傷箇所等問題なし
周辺…被害・損傷箇所等問題なし
交通機関…不通なし
ライフライン(保護者との連絡)…問題なし

●中止の決定
震度…仙台市内で震度5弱以上
施設…災害管理者の判断による
周辺…被害あり
交通機関…不通
ライフライン…連絡不通, 停電等あり

備考
[災害管理者]…指導者
[.]…部員
[※1]…お手伝いのお父さん
[※2]…世話役

■部員の帰宅について

基本的に、各部員の保護者に引き渡すことを前提とし、部員単独もしくは部員集団では帰宅させない。

対応フロー

